

第2回 瑞浪市市民まちづくり会議 グループワークまとめ

と き：令和6年2月2日(金) 19時00分～

ところ：瑞浪市役所西分庁舎 1 階会議室

1グループ

思ったことや感想、特に評価すべき点 グリーン

- 動画は続きがあるといいと思いますが…
- 続き？
- 動画を制作していることすら知らなかった。若者は知っていたのに
- 市民の認知度
- もっと子供が知るといい!!
- 高校生は瑞浪市民だったのかな？
- 知っている人がわかる場所 もう少しヒントを
- 自然
- ユーチューブの字幕？
- パレオパラドキシアがメジャーになった
- パレオパラドキシアの東濃弁は親しみが持てた
- 「やるじゃん」と思った
- 斬新な内容でした
- ラップ調ののりが良かった
- ラップバトルで化石がわかる これは…
- 瑞浪と化石のマッチングは goo !
- 化石の 1 つを深める
- 化石のPRが充分できた
- 奇跡の化石というフレーズはなじみやすかった
- 1700万の製作費
- 1 つのテーマをこだわって作成した
- 将来の瑞浪を考えた映画
- 瑞浪の独自の魅力を伝える
- 中学生のアイデアも（デスモが強い）
- 年齢、地域をこえて交流
- 参加したいと思ってくれたこと
- 市民がつくる
- 市民参加型
- 若者が参加し活躍した
- 外で評価された理由？
- これからどうアピる？

改善点や不足すること（行政側） ピンク

- 化石以外に瑞浪をPRするものは他にあるかも 検討した方が良い
- 学校への案内（出張授業など）
- 動画の認知
- 市民へのPR不足では
- もっと瑞浪市で広報を!!
- 市民への広報⇒知らない層の把握
- 次の作品への予算は？ 継続してほしい
- パレオの認知度を上げる方策
- 化石博物館の来館者は増えた？
- 市民が参加しやすい取り組みを
- 次のステップは？
- 続きを考える場をつくる
- 高齢者の反応が気になる

改善点や不足すること（市民側） イエロー

- 市民の出演をもう少し多く!!
- 主体的に関わる
- 感想を市に伝える（応援する）
- 動画のPRをもっと市民にすべき

2 グループ

思ったことや感想、特に評価すべき点 グリーン

- とんがったものをつくったのは良かった
- 高校生が自分のアイデアを出して形にできたのは良かった
- 市民にスキルが身につくようなやり方がいいのでは？
- 参加者がストーリーづくりを学ぶことができたのは良かった
- MAP 作り
- 駅の活用
- 駅の周囲をにぎやかに
- 化石までの行き方
- これで市民のシビックプライドが向上したのかアンケート等で検証した方が良い
- 参加したかったので、もっと宣伝、ピーアールしてほしかった
- 若い子が市の HP を見ていない人が多いため知らない
- 市民への周知？認知は？ まだ弱い
- 啓発の仕方は？
- 釜戸るいちゃんが可愛かった 釜戸を PR できた
- パレオを今後 PR していきたい
- 費用対効果はどうなのか 何が残るのか やや疑問
- 1700 万円の効果
- 市長にかぶって踊ってもらおうと良い
- かぶりもの体験⇒動画
- かぶりものを博物館に置いて誰でもかぶって踊れるようにしたら
- インパクト強い曲であった
- 化石への印象はインパクトがあった
- DVD を作成して地区での動画公開は可能か
- 高齢者の視聴は低いと思う。そのための方策は考えたか
- 高齢の方が視聴できるようにしていただきたい
- ホームページや YouTube 以外の公開はどの程度されたか
- 視聴時間がやや長い
- 動画時間としては長い
- 化石を PR ポイントにしての動画はわかりやすい
- 化石検定を中高生へ広めてほしい（おもしろい企画である）
- 移住相談者の動画の認知度を集計してあるか
- 各種関係団体の会議に出向いて PR をしたか
- 若者参加のワークショップ⇒効果あり
- 若い子のウケがイマイチ

改善点や不足すること（行政側） ピンク

- 市、今後、動画 PR の方法の検証
- 化石にとどまることなく瑞浪市の PR をこの動画からどうつなげていくか
- 周知が課題
- パレオを PR していくことのインパクトがやや弱くないか
- 市 啓発の仕方が良かったか？（地域に出向く）
- ターゲットを年代層に合わせて考えていく必要はないか？
- インスタ× TikTok などを使い短い動画にする
- 若い人への周知がかぎ!!

改善点や不足すること(市民側) イエロー

- 市民の認知の検証 特に高齢者は？
- 募集を知らない
- 危機感のなさ
- PR すべき中身は何？ 市外の人に何をしてほしいの？
- 「瑞浪愛」が必要なのか「地域愛」が必要なのか？
- 継続的に関心が持てる方法はないか？
- 市民の関心はどこにあるか ニーズに合っているのか？
- たくさんの人に語り伝えていく